

郷蔵米通信

2024年3月

◆ 新年度の挨拶

日差しが少し春めいてきました。ですが、吹く風はまだまだ冷たく暖房が欠かせません。今年は元旦早々に甚大な災害が起き、住む家を奪われた方々の状況を思うと、変わらぬ日常生活を送れることがどれだけ幸せな事かとあらためて感じられます。一日も早い日常が戻ることをお祈りします。

今年の米作りでは、この所の異常な気象も一つの不安材料ですが、対処できるようにいろいろな品種をつくり、生産者一同準備をしています。

また、今年の予約米については、予約数が若干減りましたが、生産者は『二世の代』に入り若返りが進んでいて、産地の勢いとしては益々強くなっています。

物価高騰が進み厳しいご時世となってはいますが、お米たくさん食べてくだされば大変嬉しいです。

◆ 生産者紹介

【親】

笹俣照明 (80代)
安江好彦 (70代)
安江利之 (70代)
清水唯義 (70代)
高木文彦 (80代)
熊崎祝 (80代)
長谷川泰幸 (40代)
宋韓光 (40代)
和田直樹 (40代)
熊崎伸一 (70代)
田中英一 (70代)

【子】

笹俣惇 (40代)
安江あきのり (40代)
清水寛之 (40代)
高木朝彦 (50代)

【紹介】

ライスセンターで活躍
標高の高い田圃で米作りしてます
牛を肥育しながらの田づくり
家族総出4人で米づくりです
三世代で米作り
合鴨農法で多収量
移住して10年
米粉用のお米も作っています
今年で3年目の米づくり
減農薬米を作っています
下呂市で米作りをしています

以上11名の生産者が美味しいお米をめざして頑張りますので支えてくださる方々の期待に応えられるようがんばります。

◆ 今年のイベントスケジュール

田植え体験 5月26日
稲刈り体験 9月22日
収穫感謝祭 11月10日

天候、状況によっては中止となる場合があります。
詳細はまた、紙面等でお知らせいたします。

